

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-4

< 第22週 > マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.5-7

< 手足口病 >  
2005年は第22週現在で定点当たり報告数が0.59であり、過去10年間と比較して多くはない



病原体情報  
P.8-10

手足口病患者から検出されているウイルス 2005年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年 / インフルエンザウイルス 2005年第19週(5/9～)以降



速報  
P.11-13

2～3月における手足口病の地域流行 - 川崎市 / コクシジオイデス症 1999年4月～2005年第22週



海外感染症情報  
P.14

ベトナムでの鳥インフルエンザ流行 / アンゴラでのマールブルグ病流行 - 更新 / インドネシアでのポリオ流行



感染症の話  
P.15

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(22週)  
P.16-22



22週のデータ  
P.23-34



# 発生動向総覧

\*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

## <第22週コメント> 6月9日集計分

### 全数報告の感染症

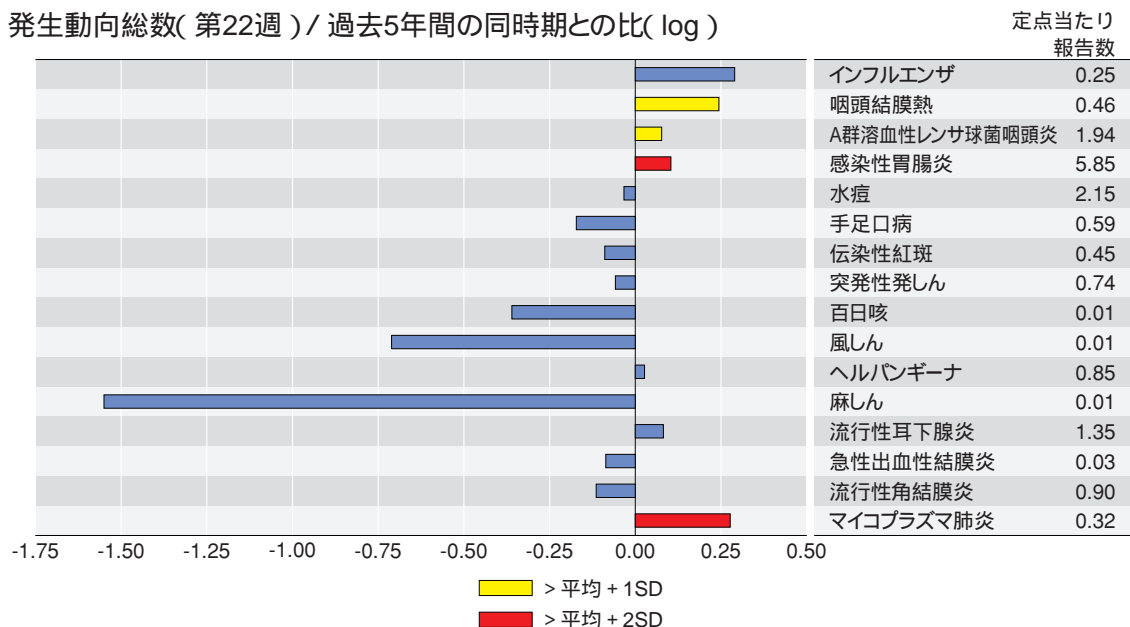
注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が、集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ 1例(推定感染地域: ミャンマー)  
細菌性赤痢 5例(推定感染地域: 国内1例、ベトナム2例、インド1例、エジプト1例)  
腸チフス 1例(推定感染地域: ネパール)  
パラチフス 1例(推定感染地域: ミャンマー)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 62例(うち有症者44例)  
報告の多い都道府県: 埼玉県(13例)  
血清型・毒素型: O157 VT1・VT2 36例、O26 VT1(10例)、O157 VT2 5例、O157 VT1(1例)、その他(10例)  
年齢: 10歳未満(19例)、10代(14例)、20代(11例)、30代(8例)、40代(3例)、50代(4例)、60代(3例)
- 4類感染症: つつが虫病 8例(福島県2例、青森県1例、岩手県1例、秋田県1例、群馬県1例、新潟県1例、熊本県1例)  
デング熱 1例(推定感染地域: マレーシア)  
日本紅斑熱 1例(福岡県)  
マラリア 2例(ともに熱帯熱\_推定感染地域: タイ1例、ガーナ1例)  
レジオネラ症 3例(50代1例、70代2例)  
A型肝炎 1例(推定感染地域: パプアニューギニア)
- 5類感染症: アメーバ赤痢 7例  
推定感染地域: 国内6例、不明1例  
推定感染経路: 経口2例、性的接触(異性間)2例、不明3例  
ウイルス性肝炎 1例(原因ウイルス不明)  
クロイツフェルト・ヤコブ病 2例  
(孤発性1例、ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー症候群1例)  
後天性免疫不全症候群 14例(無症候7例、AIDS 6例、その他1例)  
推定感染経路: すべて性的接触(異性間5例、同性間8例、異性間/同性間1例)  
推定感染地域: 国内11例、スペイン1例、アフリカ1例、不明1例  
ジアルジア症 1例(推定感染地域: 国内)  
梅毒 5例(早期顕症11期2例、無症候3例)  
破傷風 1例(60代)  
急性脳炎 1例(病原体不明(60代))  
(補)他に、報告遅れとして、急性脳炎2例(単純ヘルペスウイルス1例(60代)、病原体不明1例(20代))の報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第22週)/過去5年間の同時期との比(log)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

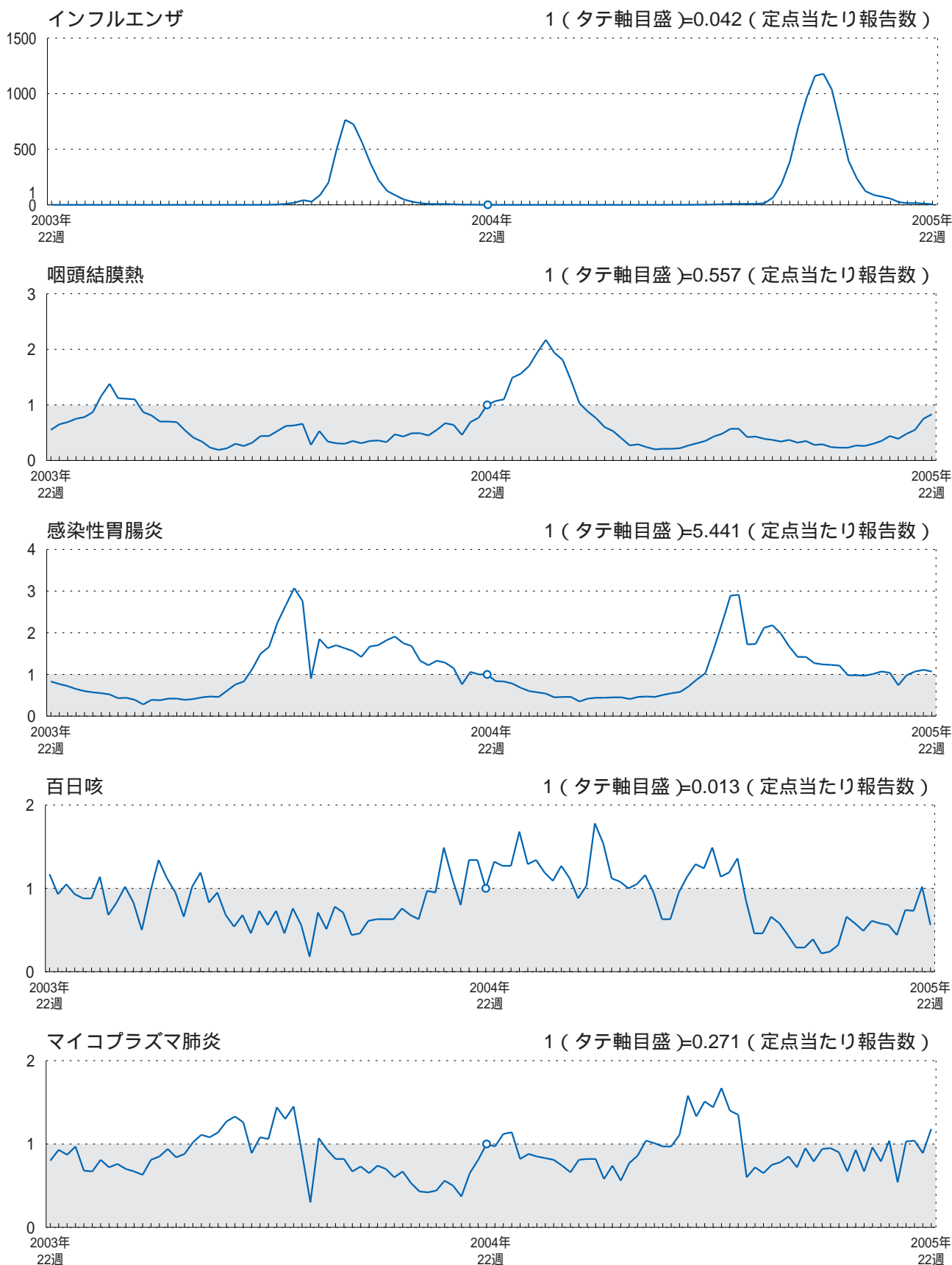
**インフルエンザ定点報告疾患**：定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鳥取県(2.2)、沖縄県(2.2)、長野県(1.1)が多い。

**小児科定点報告疾患**：咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い状態が続いている。都道府県別では石川県(1.4)、新潟県(1.1)、福岡県(0.9)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では山形県(3.4)、石川県(3.2)、山口県(3.2)、宮崎県(3.2)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微減したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では福井県(12.0)、新潟県(10.0)、兵庫県(9.1)、福島県(8.6)が多い。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県(4.0)、富山県(3.5)、埼玉県(3.2)が多い。手足口病の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では沖縄県(11.1)、鳥取県(1.7)、広島県(1.3)、熊本県(1.3)が多く、沖縄県では高値が続いている。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福岡県(1.40)、神奈川県(0.97)、鹿児島県(0.96)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では長崎県(0.09)、奈良県(0.06)、沖縄県(0.06)が多い。風しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では沖縄県(0.06)、岐阜県(0.04)、大阪府(0.04)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第12週以降、一貫して増加が続いている。都道府県別では富山県(5.5)、三重県(3.2)、愛媛県(2.7)、熊本県(2.7)、群馬県(2.4)が多い。麻しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では奈良県(0.06)、京都府(0.04)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では石川県(4.3)、福井県(3.7)、福岡県(2.5)が多い。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて31都道府県から32例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1歳以下が全体の59%を占めている。

**基幹定点報告疾患**：マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では石川県(2.6)、山口県(1.6)、静岡県(1.2)、埼玉県(1.1)が多い。

図. 主要疾患の過去2年間の週別定点当たり報告数の動き(第22週)

2004年第22週の定点当たり報告数を1として各週の報告数値を換算し、主要疾患の過去2年間の増減を表している。





# 注目すべき感染症

## 手足口病

手足口病( hand-foot-and-mouth disease : HFMD )は、口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス性感染症であり、幼児を中心に夏季に流行する疾患である( 図1、図2 )。病原ウイルスは主にA群コクサッキーウイルス16型( CA16 )、エンテロウイルス71型( EV71 )であるが、その他CA10などのエンテロウイルスによっても類似の症状を呈することがある。

感染から3～5日の潜伏期間の後に、口腔粘膜、手掌、足底や足背などの四肢末端に2～3mmの水疱性発疹が出現する。発熱は約3分の1に認められるが軽度であり、通常、高熱が続くことはない。本症は基本的には、数日間で治癒する予後良好の疾患である。しかしながら、まれではあるが髄膜炎、小脳失調症、脳炎などの中枢神経系症状などのほか、心筋炎、急性弛緩性麻痺などの多彩な臨床症状を呈することがある。特にEV71に感染した場合は、髄膜炎、脳炎などの中枢神経系合併症を起こす割合が比較的高いので、本ウイルスが流行しているシーズンでは手足口病発症児の経過を注意深く観察し、合併症に対する警戒を行う必要がある。

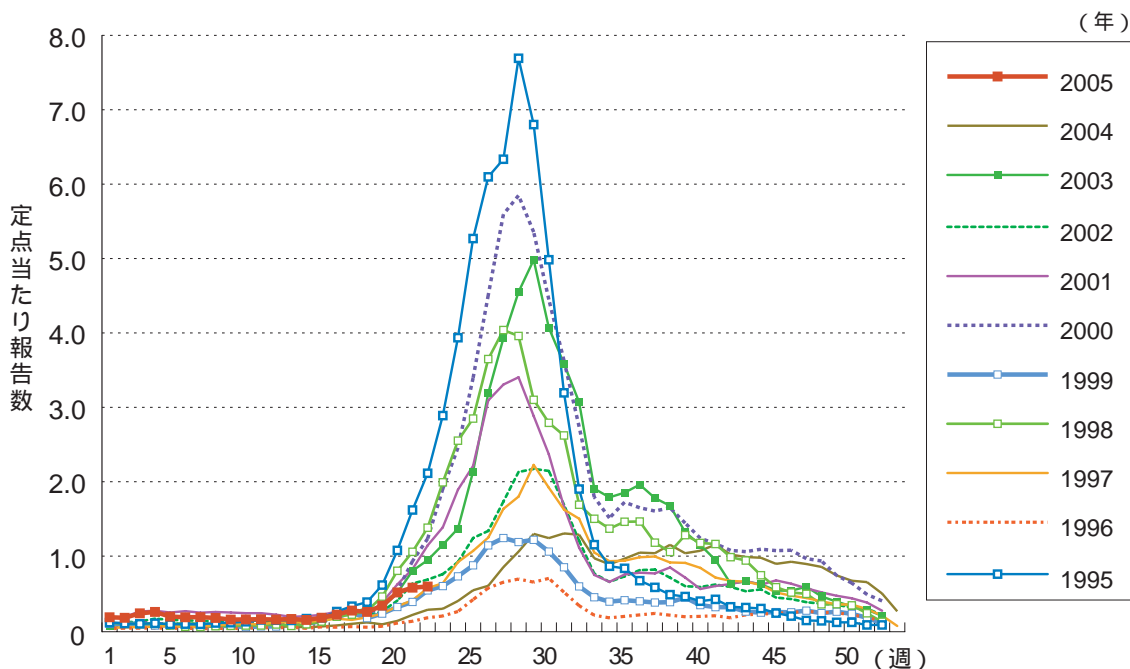


図1. 手足口病の年別・週別発生状況( 1995-2005年 )

感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染であり、保育園や幼稚園などの乳幼児施設においての感染予防の基本は、手洗いの励行と排泄物の適切な処理である。主症状が消退した後にも比較的長期間にわたって、児の便などからウイルスが排泄されることがあるが、基本的には軽症疾患であることを踏まえ、回復した児に対して長期間の欠席を求めることは現実的ではない。

2000～2004年の過去5年間の定点医療機関からの報告数をみると、2000年および2003年に報告数が増加していたが( 図3 )、これは、CA16およびEV71が多く分離されている年と一致している( 図4 )。2005年は第22週現在で定点当たり報告数が0.59であり、過去10年間と比較して多くはないが( 図1 )、都道府県別では、沖縄県( 11.1 )、鳥取県( 1.7 )、広島県( 1.3 )、熊本県( 1.3 )などが多く、特に沖縄県において流行が突出している状況となっている。今シーズンのウイルス分離状況は、6月8日現在22例であり、第5週に北海道からEV71の分離報告1例があった以外は全てCA16であるが、流行の推移や流行地域におけるウイルスの分離状況については、今後とも注意深い観察が必要である。

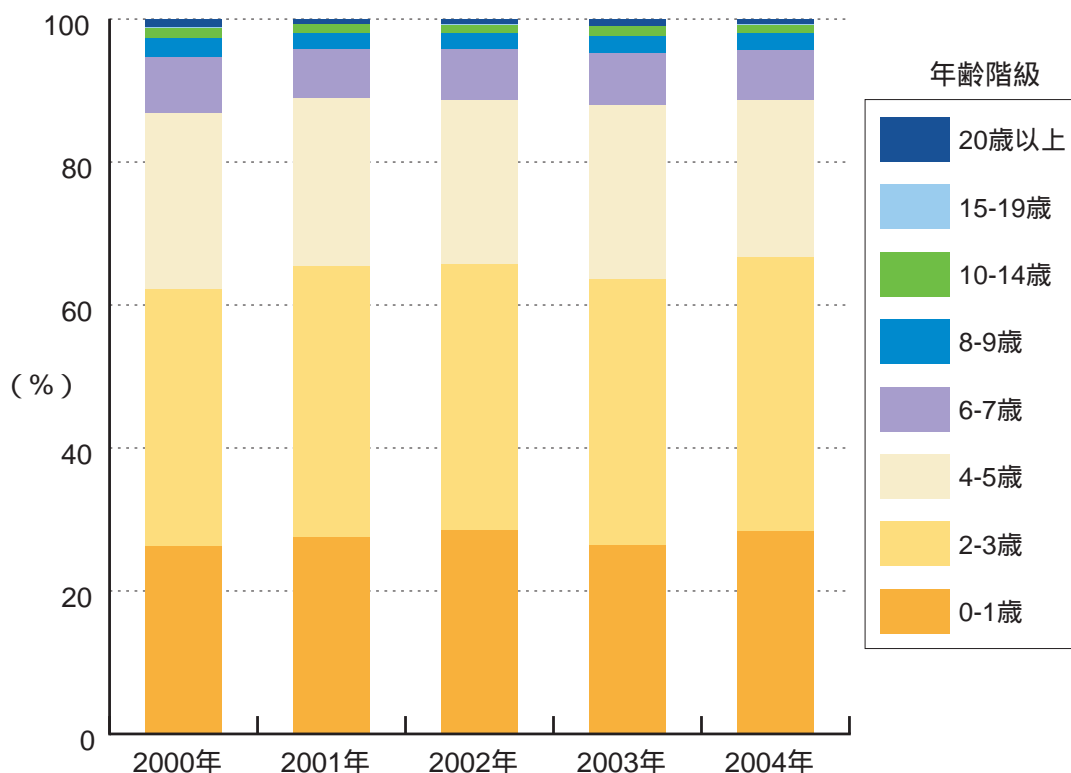


図2. 手足口病の報告数の年別・年齢別割合( 2000-2004年 )

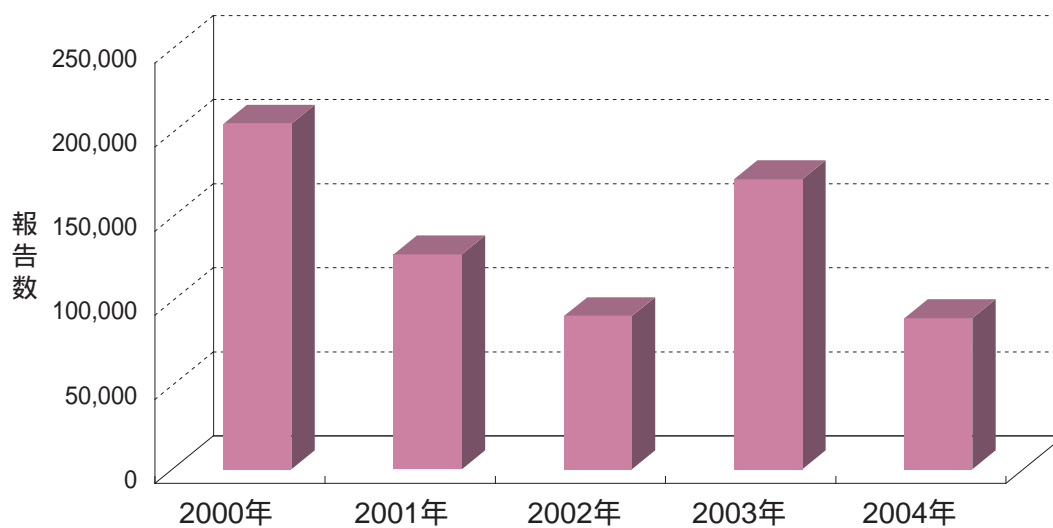


図3. 手足口病の年別発生状況( 2000 ~ 2004年 )

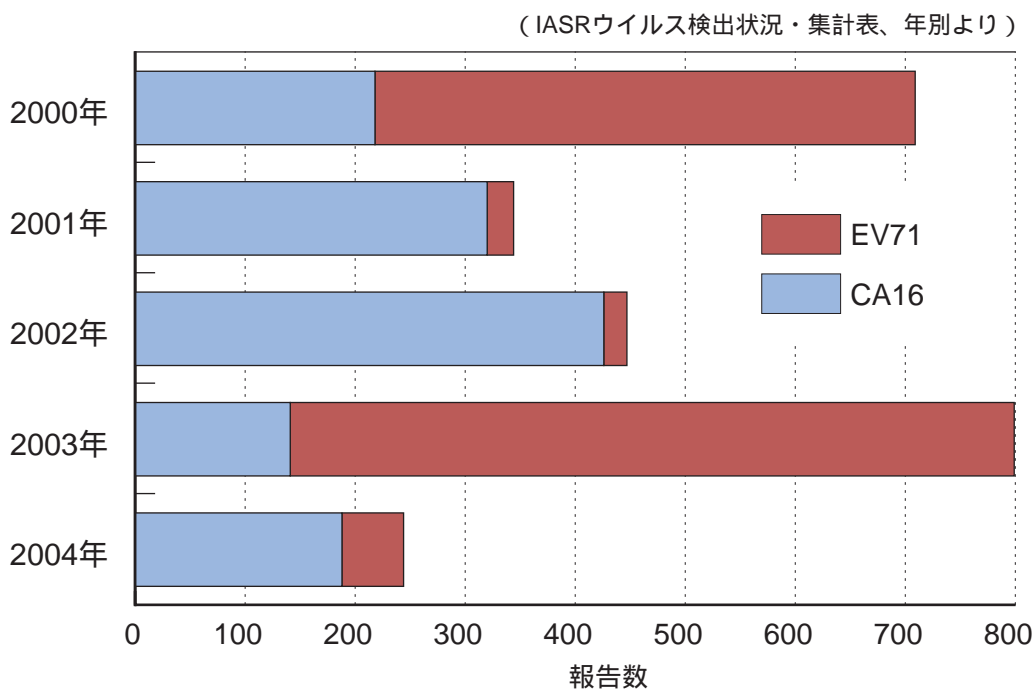


図4. CA16およびEV71の年別分離状況





## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

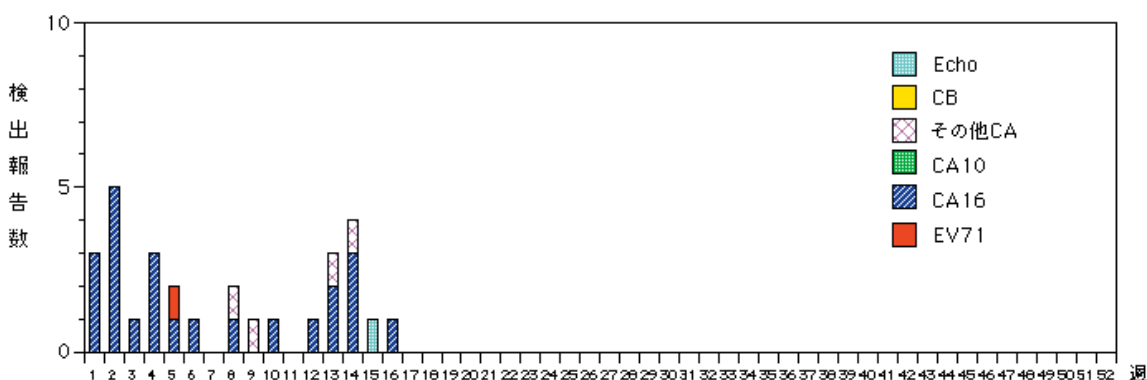
各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2005年6月10日現在報告分 )

### 手足口病患者から検出されているウイルス 2005年

A群コクサッキーウイルス16型( CA16 )の報告が昨年後半から冬を越しても続いており、2005年に入ってから23件が報告されている。川崎市では2~3月に手足口病の小流行がみられ、第12~13週にCA16が検出された( 本号11ページ「速報」参照 )。一方、エンテロウイルス71型( EV71 )は昨年夏に少数報告されていたが、今年に入ってから第5週に北海道で1件検出が報告されている。その他にCA6が3件、CA5、エコーウイルス3型各1件が報告されている。

週別手足口病患者からのウイルス分離報告数、2005年 (病原微生物検出情報：2005年6月10日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

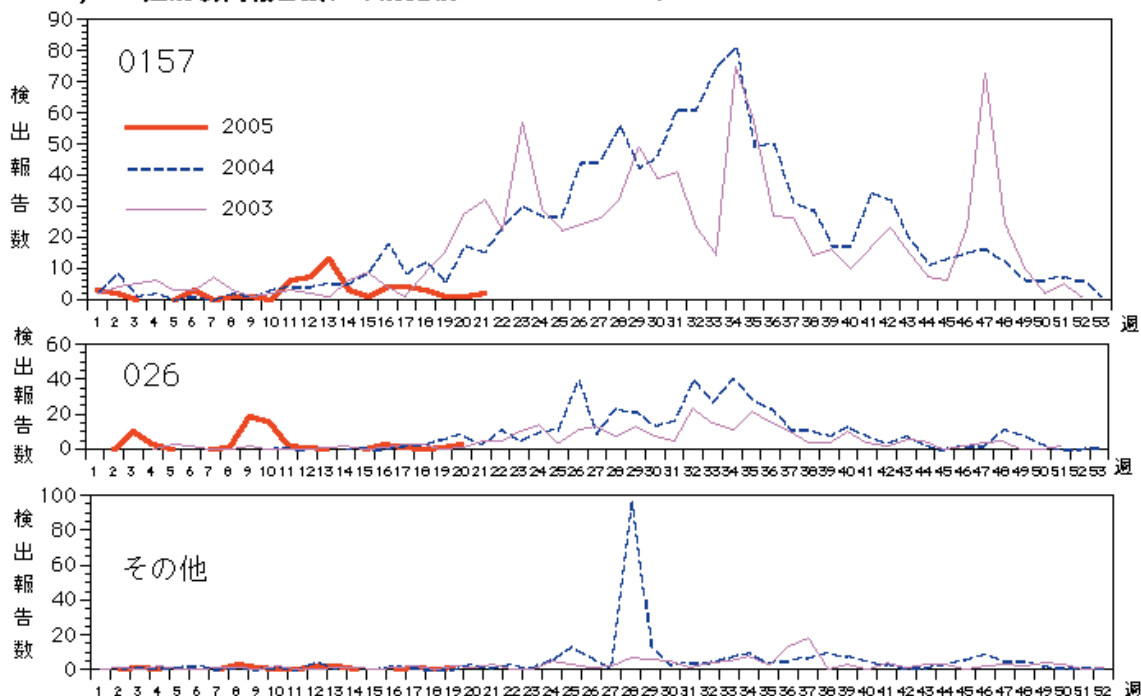




**ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年**

2005年の検出総数は126件で、O26が60件、O157が55件、その他の血清型が11件報告されている。O26は第3週に島根県( IDWR第21週号速報記事参照 ) 第9～10週に宮城県( IDWR第20週号速報記事参照 )から、ともに保育所での集団発生事例が報告されており、O157は第11～13週に熊本県から、第13～14週に富山県からいずれも飲食店での集団発生事例が報告されている。

**O157,O26週別検出報告数、年別比較 2003～2005年** (病原微生物検出情報: 2005年6月10日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

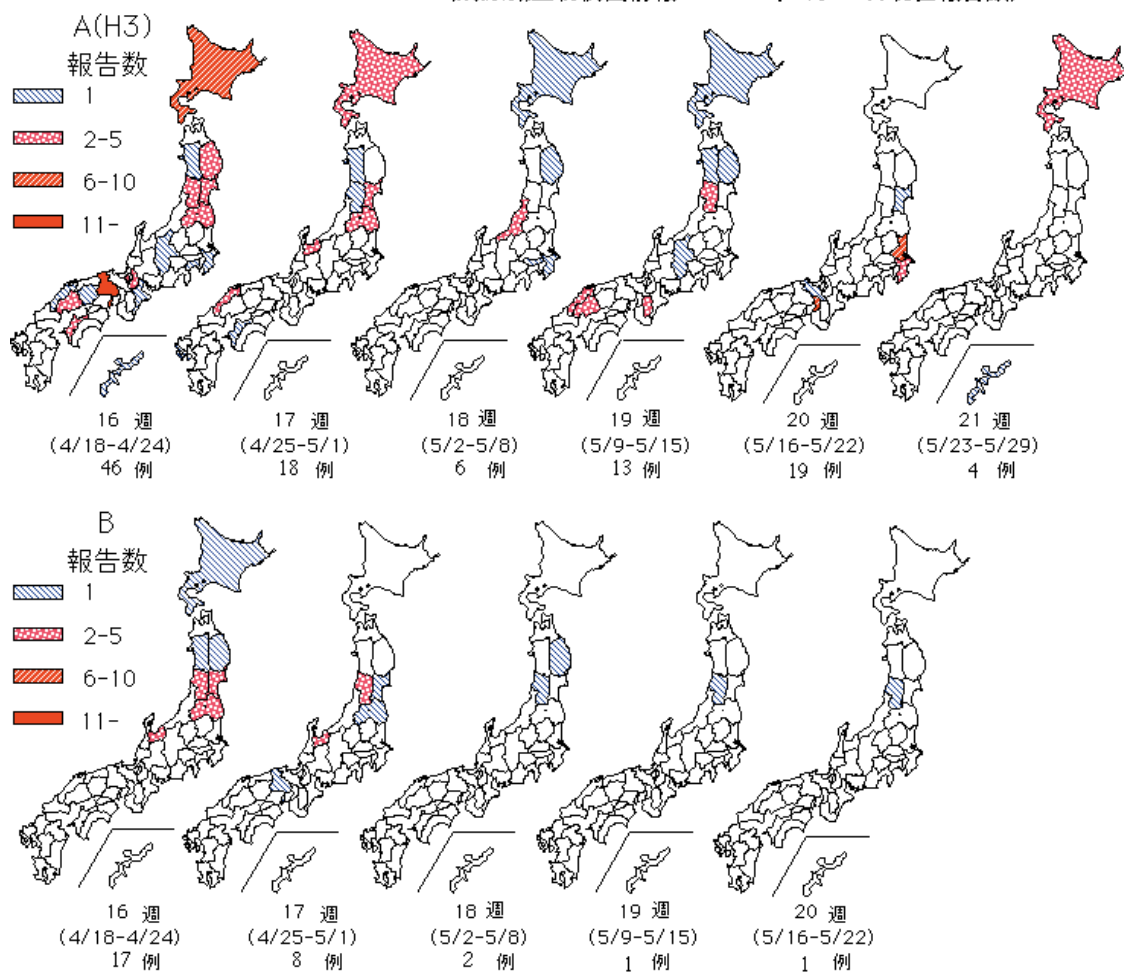


### インフルエンザウイルス 2005年第19週( 5/9 ~ )以降

今シーズンはB型が主流となったが、第12週以降はAH3型の報告数がB型の報告数を上回っている。第19~21週のAH3型の報告数は13、19、4、計36件で、第20週には茨城県( 9件 )と大阪府( 8件 )で集団発生から分離されている。B型は山形県から第19週と第20週に各1件報告されている。AH1型は第19週に岩手県から1件報告されている。

#### 都道府県別インフルエンザウイルスA (H3) & B分離・検出報告状況、2004/05シーズン

(病原微生物検出情報：2005年6月10日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



## 2 ~ 3月における手足口病の地域流行 - 川崎市

手足口病は、例年夏季に流行するウイルス性疾患であるが、2005年2~3月にかけて、川崎市幸区( 総面積: 10.09km<sup>2</sup> )において小流行がみられたので、その概要について報告する。

本市の感染症発生動向調査では、同区において第7週( 2月14~20日 )から患者が増加し始め、第12週( 3月21~27日 )には定点当たりの患者数が3.25人でピークとなり、第14週( 4月4~10日 )に終息するまでの約2カ月の間に、総患者数は41名となった。他の区域では、わずかながら患者の報告が認められただけであった。年齢層は0~7歳の小児で、3歳が12名( 29% )、2歳が9名( 22% )と多くみられた。このことから保育園における集団発生も疑われたが、同区の4定点医療機関すべてにおいて患者の報告がみられ、患者は区内に散在していることから、流行施設を特定することはできなかった。

当所には3月25日に7歳の男児( No.243 )、29日に2歳の女児( No.244 )の咽頭ぬぐい液が搬入された。検体をVeroおよびCaCo-2細胞に接種したところ、両細胞で明瞭なCPEが認められた。増殖したウイルスについて、国立感染症研究所から分与されたコクサッキーウイルスA16型( CA16 )とエンテロウイルス71型の抗血清による中和試験を行ったが、同定することはできなかった。そこで、篠原ら( 感染症学雑誌 73: 749-757, 1999 )のプライマーを用いたRT-PCR法を行い、シーケンサーにより塩基配列を決定し、構造遺伝子のVP4( 207bp )領域についてBLAST検索を行った。その結果、両検体ともCA16と同定された。分離された2株は207塩基中10塩基の違いがみられ、VP4における相同性は95.2%であった。

今回の手足口病の流行は、調査の結果、区内に限定された地域流行であった。遺伝子解析の結果、流行に関与していたウイルスは複数認められた。このことから、今夏も手足口病の流行が予測され、今後とも発生動向を監視していく必要があると考えられる。

川崎市衛生研究所

清水英明 奥山恵子 平位芳江

川崎市健康福祉局保健医療部疾病対策課

小林和仁 大塚吾郎

( IASR2005年6月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )

## コクシジオイデス症 1999年4月 ~ 2005年第22週

コクシジオイデス症は米国西南部( カリフォルニア州、アリゾナ州、ネバダ州、ユタ州など )、メキシコ西部、アルゼンチンのパンパ地域、ベネズエラのファルコン州の半乾燥地帯などの風土病である。米国では最近、年間4,000 ~ 6,000例が報告されているが、季節的には晩夏 ~ 初秋に多いとされている。

原因となるのは真菌の *Coccidioides immitis* で、半乾燥地帯の限られた地域の土壌中に生息する。*Coccidioides immitis* の分節型分生子が強風などにより土埃とともに空中に舞い上がり、これを吸入することで感染する。感染者の60%は不顕性感染である。40%が症状を示すが、そのほとんどはインフルエンザ様症状で、発熱、頭痛、倦怠、筋肉痛、乾性咳嗽、胸痛などがみられ、通常無治療でも自然治癒する。他に、小丘疹、結節性紅斑などの皮膚症状を生じ、一般検査で好酸球増多を示すことがある。しかしときには、重症肺感染症や播種性病変を生ずることがあり、後者では髄膜、関節、骨、皮膚などに病変を生ずる。重症化の危険因子として、重症肺感染症では高齢者、慢性疾患保有者( うつ血性心不全、糖尿病、慢性閉塞性肺疾患 など、播種性病変ではアフリカ人種、フィリピン人種、免疫不全者( HIV感染者など )、妊婦などが挙げられている。

人から人への直接の感染伝播はないが、検査室などで培養を行い、シャーレの蓋を不用意に開けるなどすると分節型分生子が舞い上がり、高率に感染伝播の危険がある。したがって、本疾患を疑って真菌検査を依頼する場合には、事前に検査室に十分伝えておく必要がある。

予防は、流行地において砂ほこりを吸入しないことであるが、キャンプなどの野外活動で土の掘り起こしなどの作業を行うと、危険が高くなる。それらが避けられない場合には、0.4 μm の粒子をトラップできる塵埃マスクを緊密に装着することが望まれる。また、流行地の綿や藁などは汚染されていることがあるので、それらを持ち出さない注意も必要である。

コクシジオイデス症は感染症法施行( 1999年4月 )により全数把握疾患となり、診断したすべての医師に届出が義務付けられるようになった。その報告数は1999年には0、2000年1例、2001年2例、2002年3例、2003年1例、2004年5例であった( 図 )。2005年は現在までに報告はない。これまでに報告された12例の推定感染地域は、米国が10例( アリゾナ州6例、ネバダ州1例、カリフォルニア州1例、記載なし2例 )、メキシコが2例であった。年齢は28 ~ 70歳( 中央値37歳 )で、内訳は

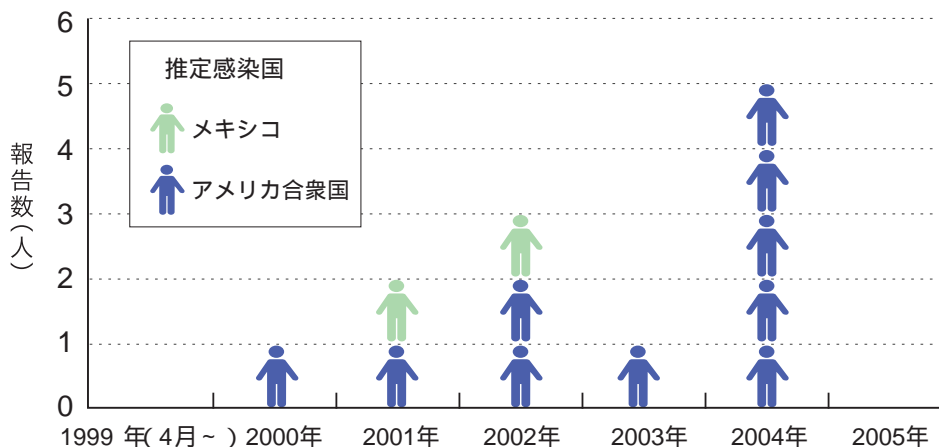


図. コクシジオイデス症の年別・推定感染国別報告数( 1999年4月 ~ 2005年第22週 )

20代1例、30代6例、40代2例、50代2例、70代1例であり、性別では男性11例、女性1例であった。発病月については、記載があった7例のうち、4月の1例以外は8月2例、9月4例であった。

死亡の報告はなかったが、現在の発生動向調査では、発生の届出以降に死亡した症例を再度届け出することは義務となっていない。しかしこのような場合には、修正報告として届け出て頂くよう地方自治体をお願いするものである。



## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> ) をご覧下さい。

### ベトナムでの鳥インフルエンザ流行

WHO/CSR 2005年6月8日

ベトナム保健省は、新たなH5N1型鳥インフルエンザウイルス感染患者3名を確認した。最後の患者は2005年4月26日に特定された。同じ報告の中で、鳥インフルエンザ感染によるさらなる死亡者が確認された。これらの患者に関する詳細データは明らかにされていない。

今回の新規患者発生により、ベトナム国内での2004年12月中旬以来の累計患者総数は、52名となった。これらの患者のうち18名が死亡し、2名は現在も病院内で治療されている。

### アンゴラでのマールブルグ病流行 - 更新

WHO/CSR 2005年6月7日

2005年6月5日現在、アンゴラ保健省はマールブルグ病患者423名を報告している。これらの患者中357名が死亡している。患者の大部分はUige州で発生しており、同州からは患者412名と死亡者346名が報告されている。Uige市で報告された新規患者数はかなり減少してきており、この1週間で確認された新規患者は1名だけであった。この患者は接触者として追跡調査中であった。2005年3月末から4月にかけての流行のピーク時には、新規患者30~40名が毎週報告されていた。

可能性ある症例についてのアラートの報告および調査が続いており、このことは( 現地で ) 高度の警戒状態が続いていることを示している。

### インドネシアでのポリオ流行

WHO/CSR 2005年6月6日

2005年6月6日、インドネシアで新たにポリオ患者4名が確認され、患者総数は20名となった。新規患者4名中、1名は初発患者と同じ地区( Sukabumi地区 )から発生し、残る3名も近隣地区( LebakおよびCianjur地区 )から発生した。

2005年5月2日に、インド、ムンバイ市にある国際的なリファレンス研究機関は、インドネシア West Java州のSukabumi地区Giri Jaya村で全国的なサーベイランスシステムにより同定された急性弛緩性麻痺患者から、野生ポリオウイルス1型を同定した。この18カ月齢の患児はポリオワクチン未接種であったが、2005年3月13日に発病した。

5月31日~6月2日の間に、West Java, BantenおよびJakarta州全域で5歳未満の小児640万人を対象として、ポリオワクチン接種「撲滅」キャンペーンが実施された。2005年6月28~29日に予定されている2回目のキャンペーンの計画も始まった。

調査の結果、野生株ポリオウイルスが最近持ち込まれたことが示唆された。分離されたウイルス株の遺伝子解析の結果、その起源は2003/2004年の流行の病因となったウイルス株と同様に、西アフリカ由来であることが判明した。更なる解析の結果、今回の原因ウイルス株はスーダン経由でインドネシアに伝播し、最近、サウジアラビアやイエメンで分離された株に類似していることが示唆された。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

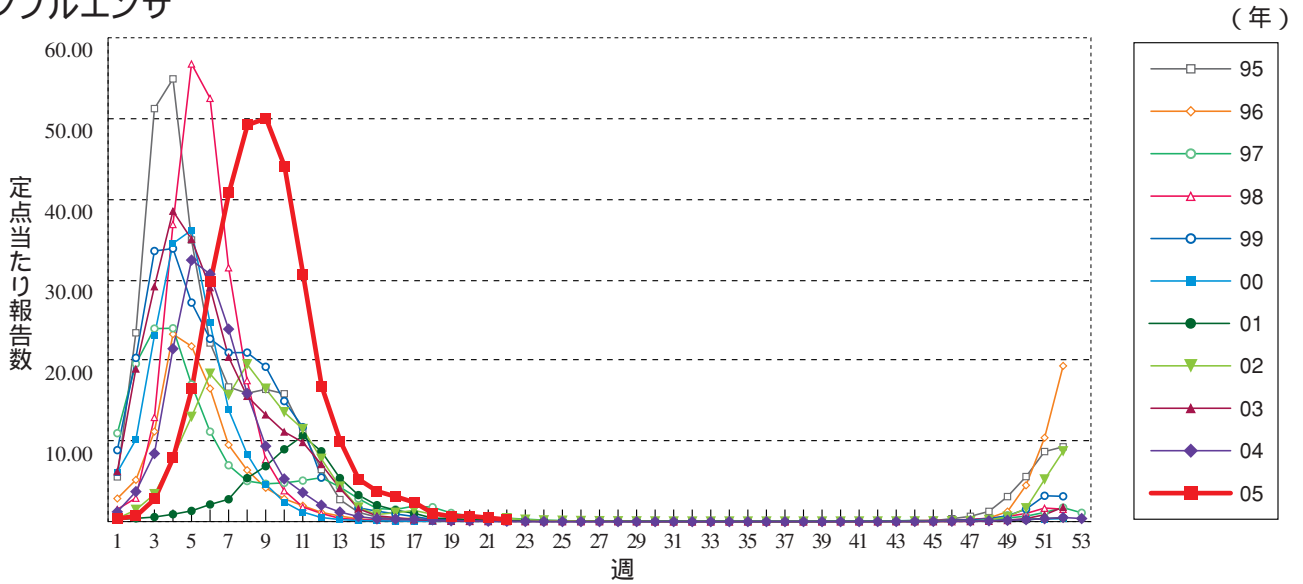
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

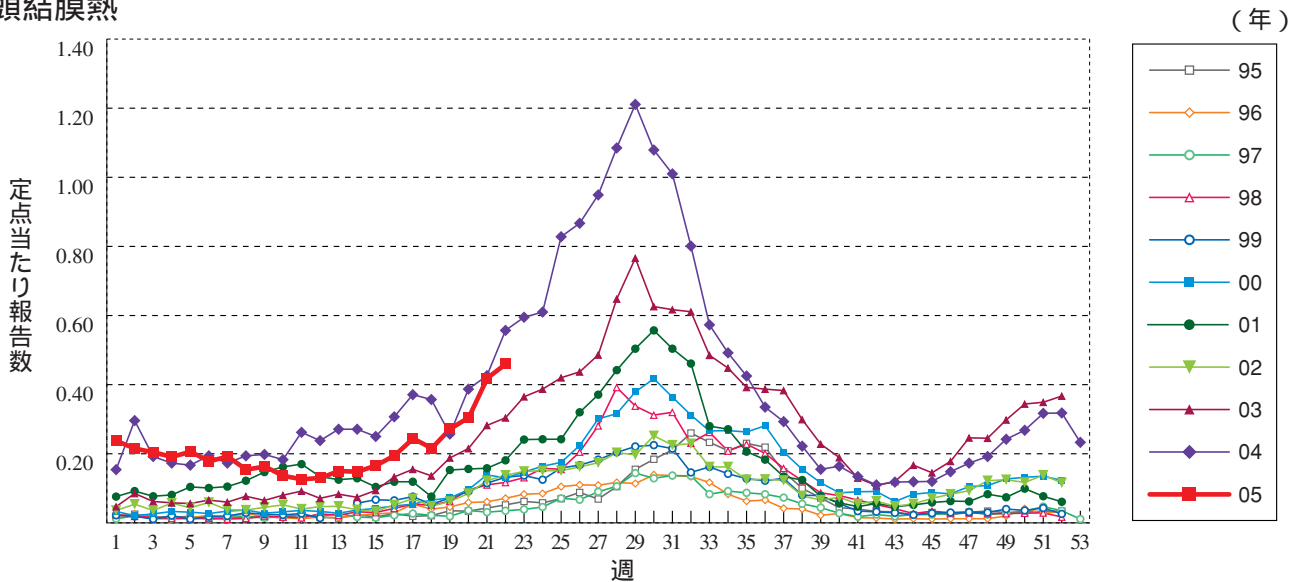


**グラフ総覧(22週)**

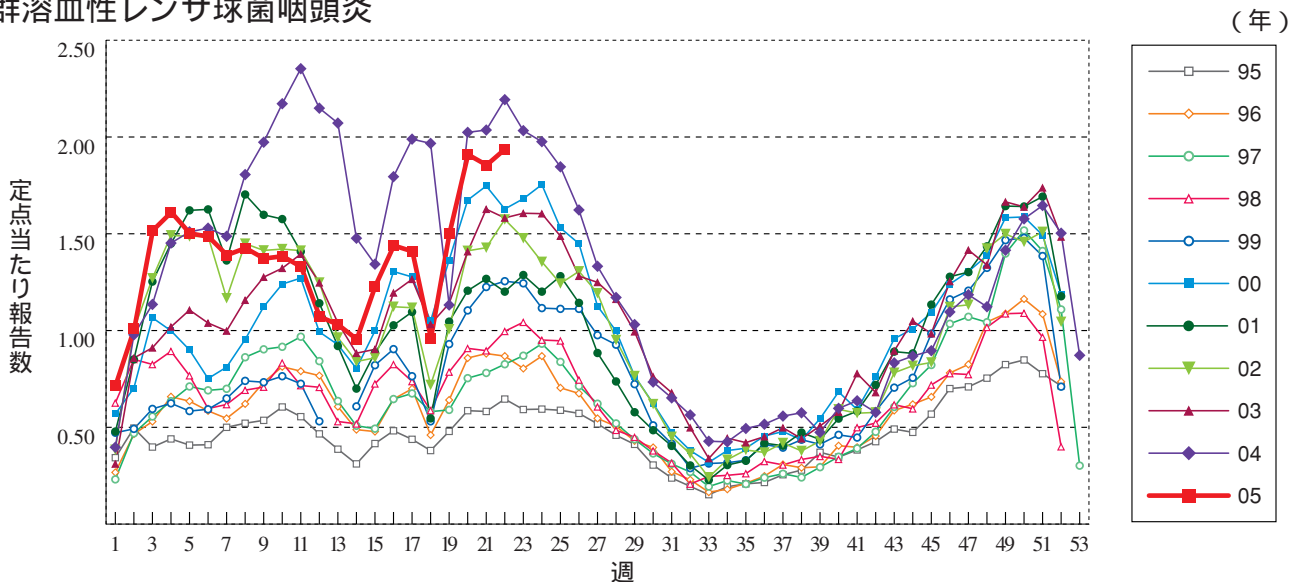
**インフルエンザ**



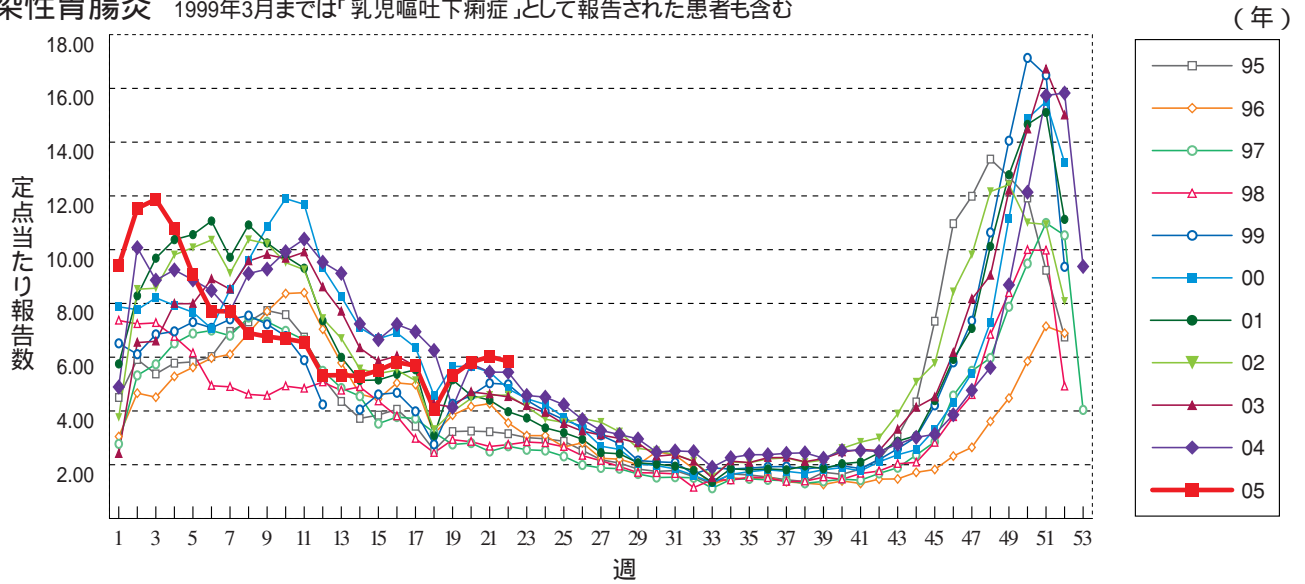
**咽頭結膜熱**



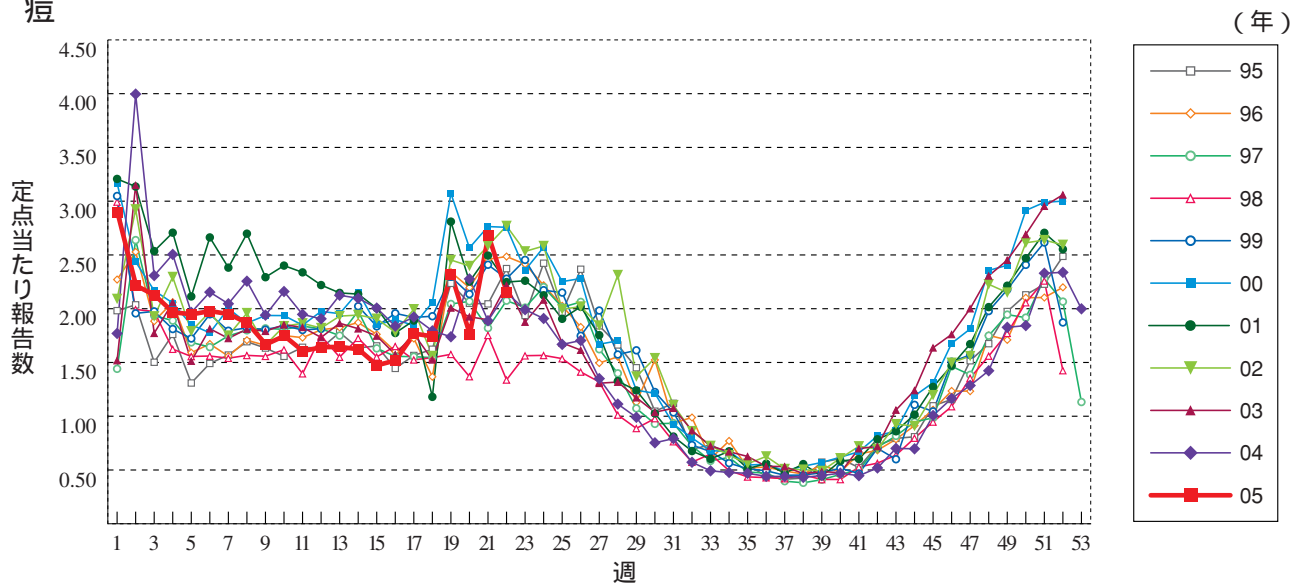
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



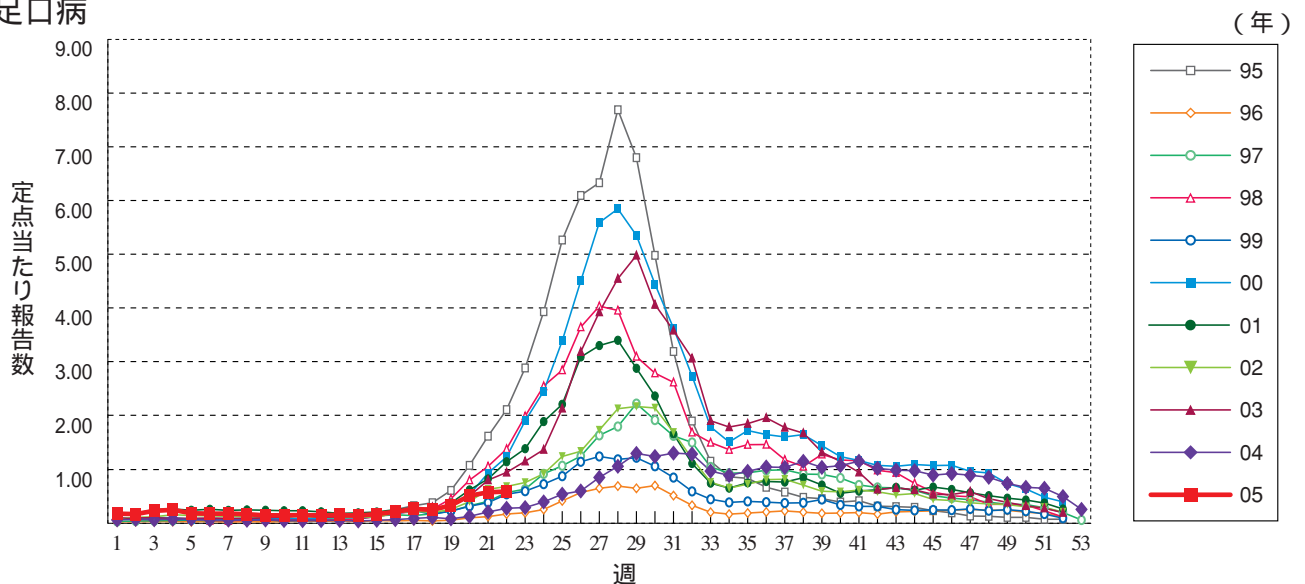
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



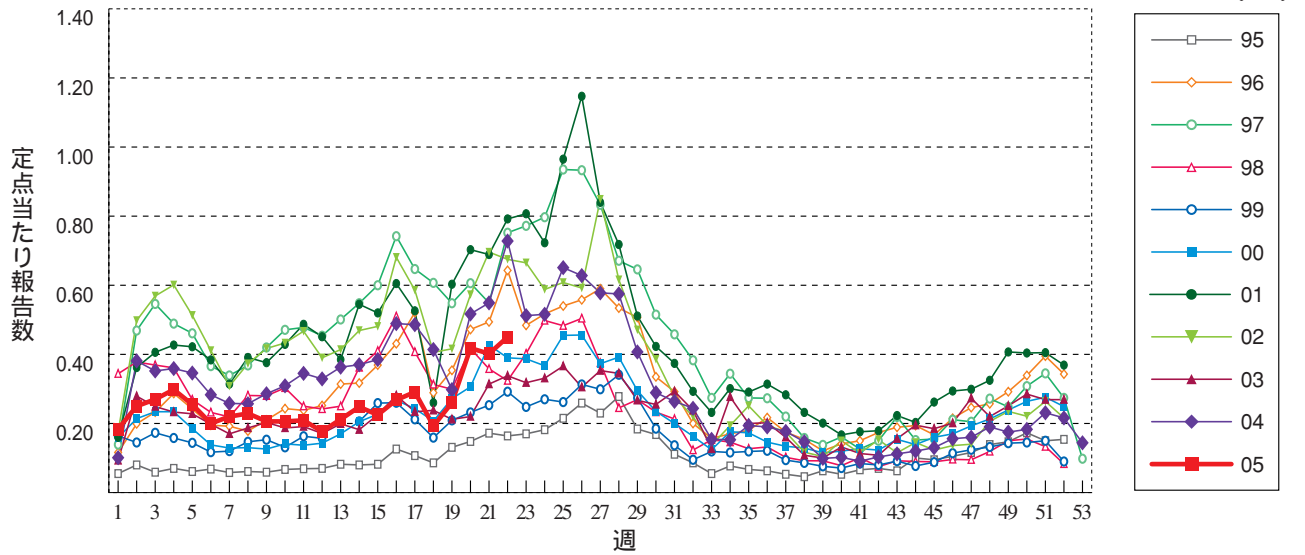
**水痘**



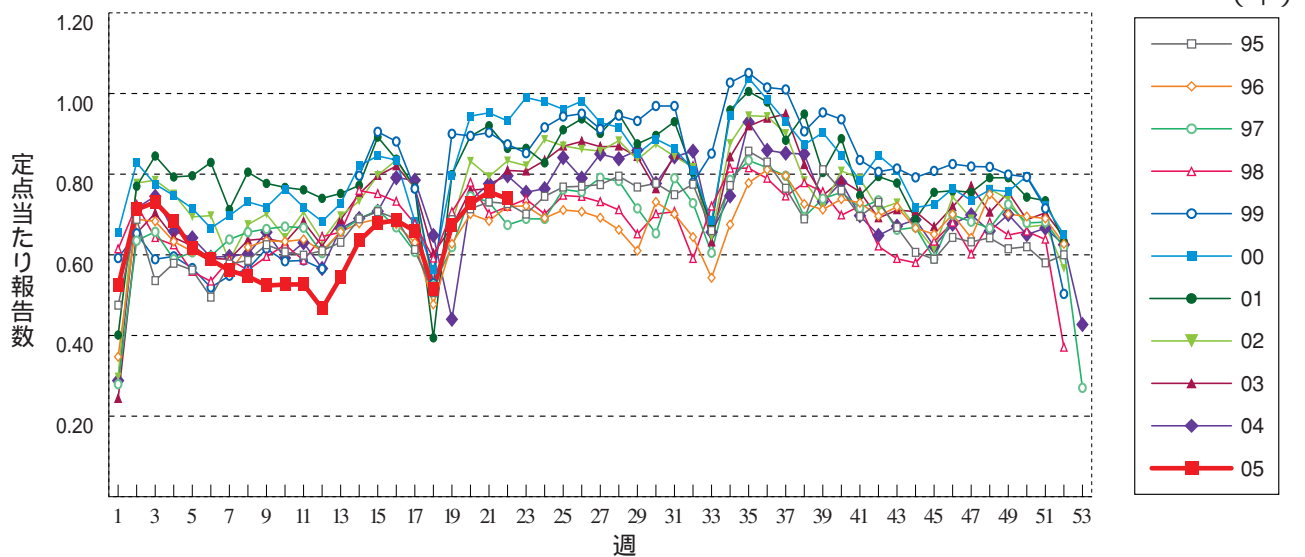
**手足口病**



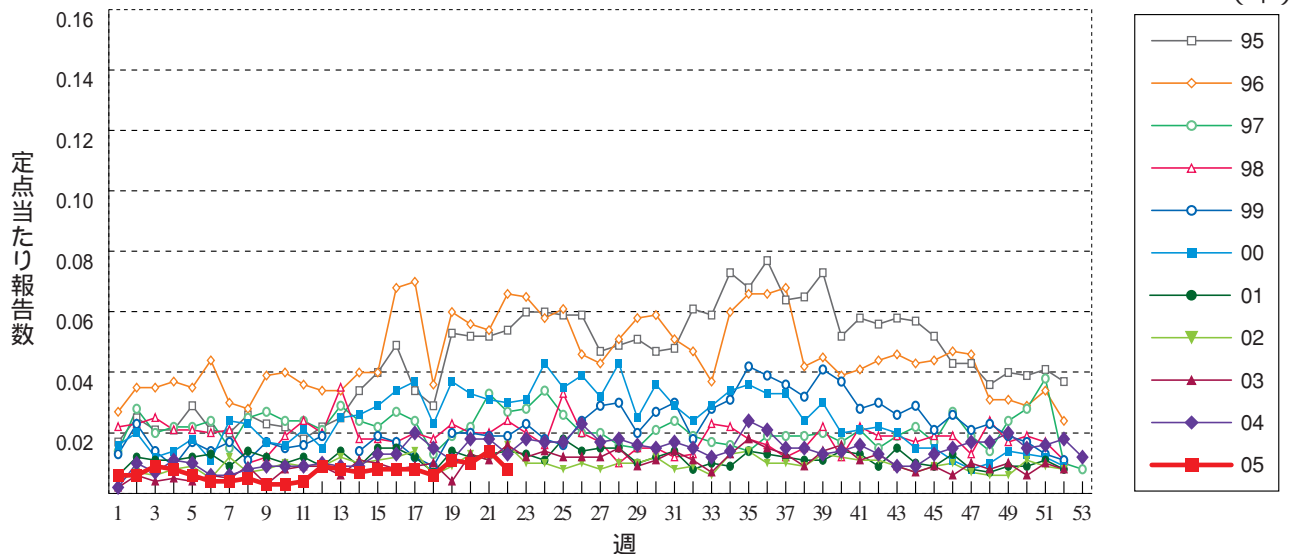
伝染性紅斑



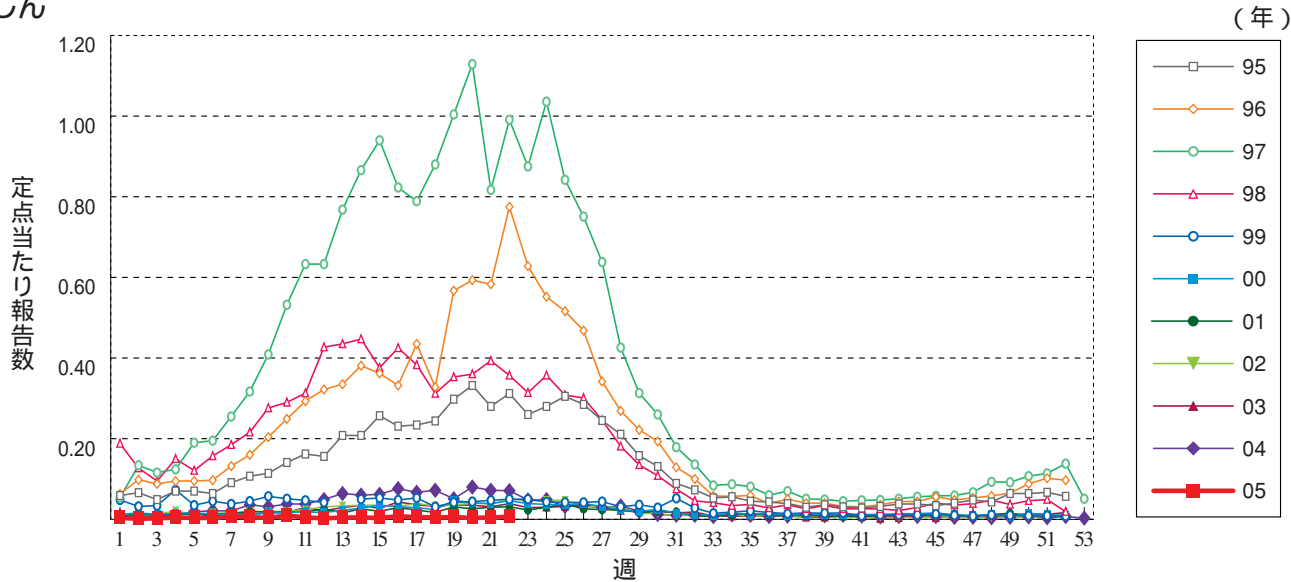
突発性発しん



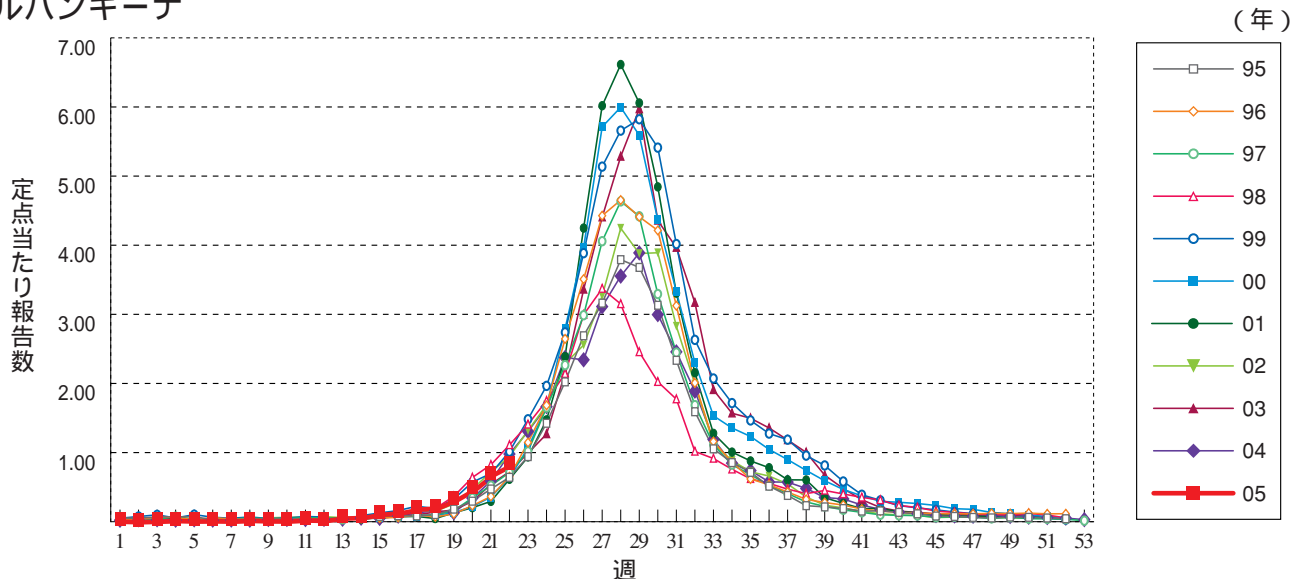
百日咳



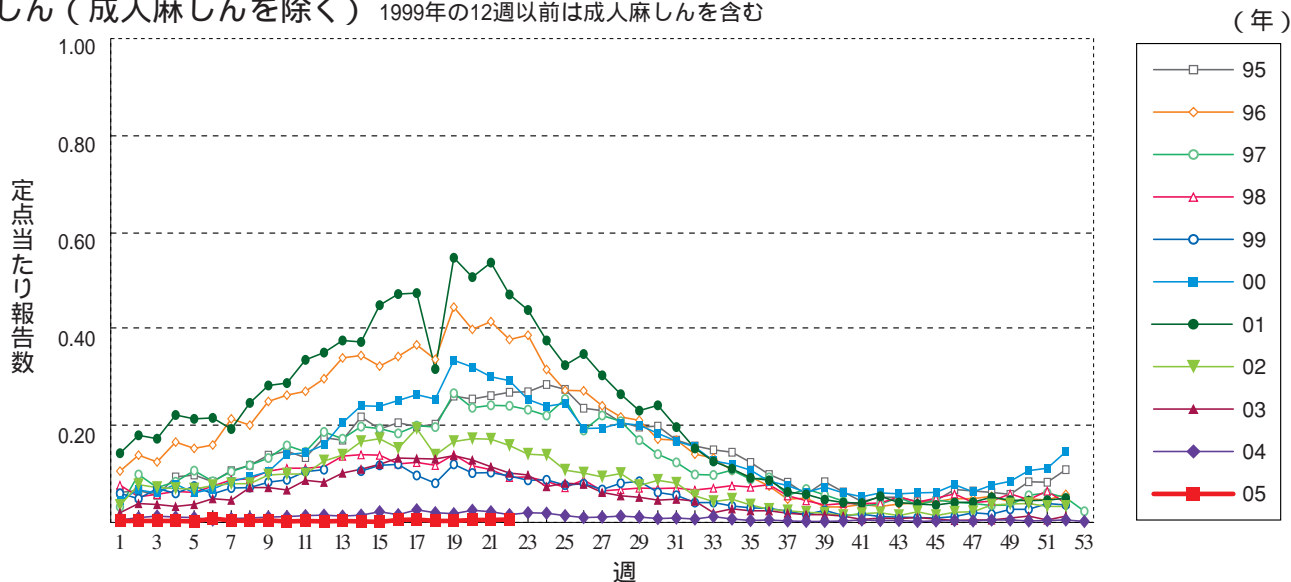
風しん



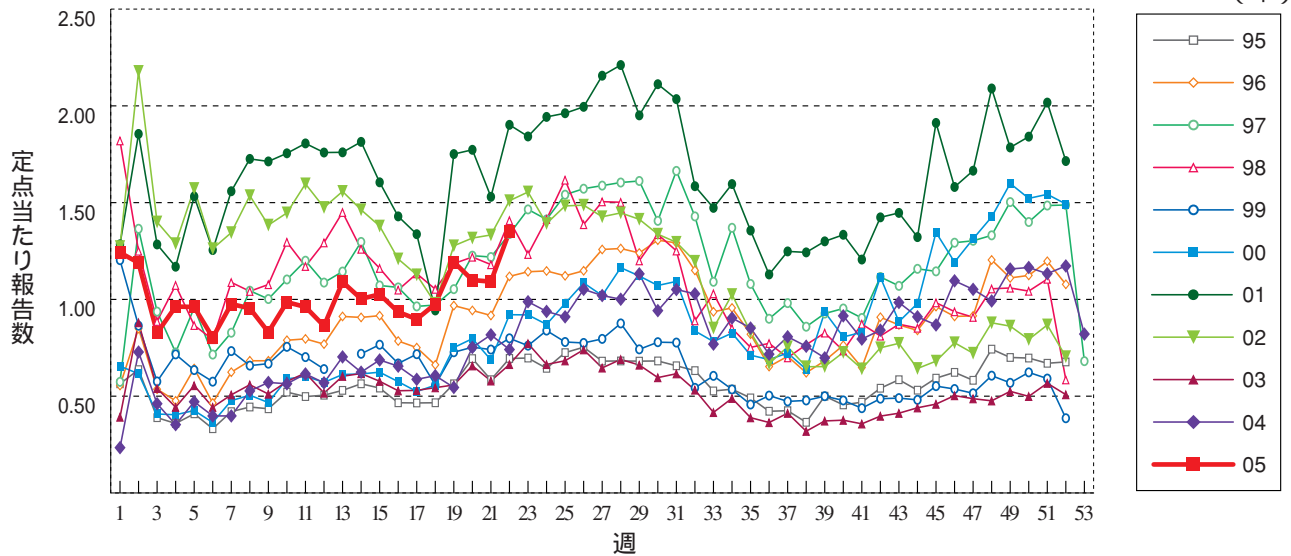
ヘルパンギーナ



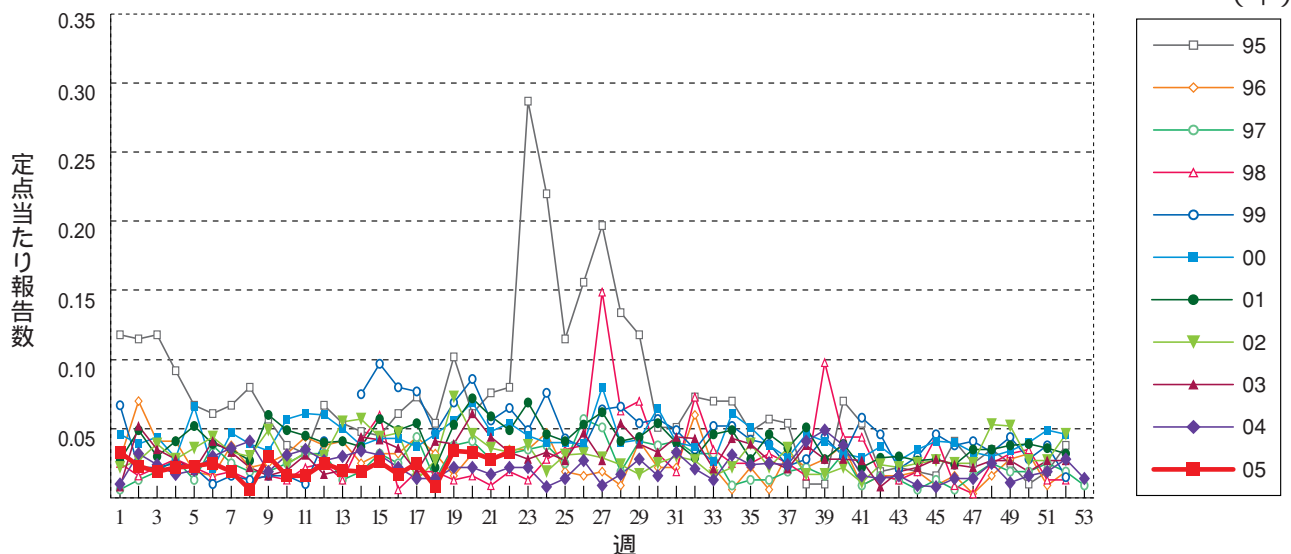
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



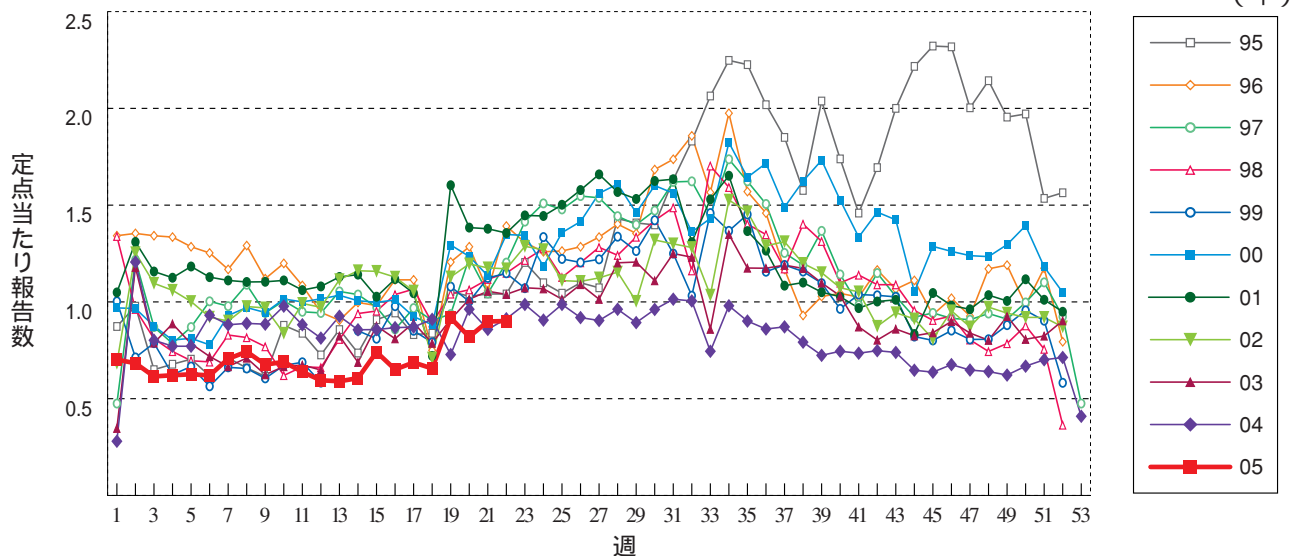
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

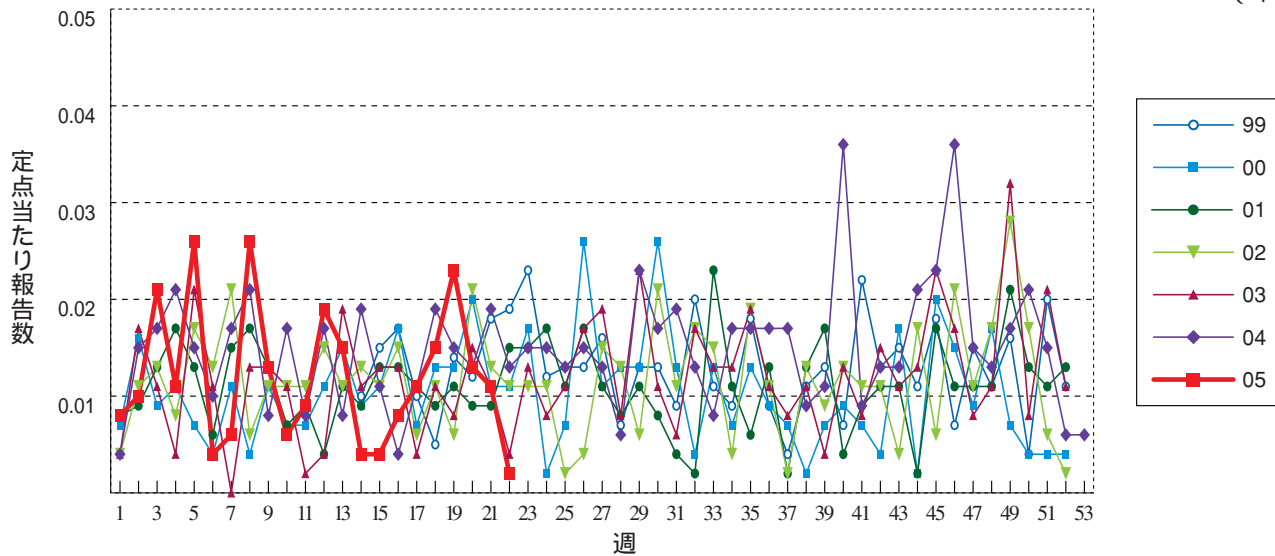


流行性角結膜炎



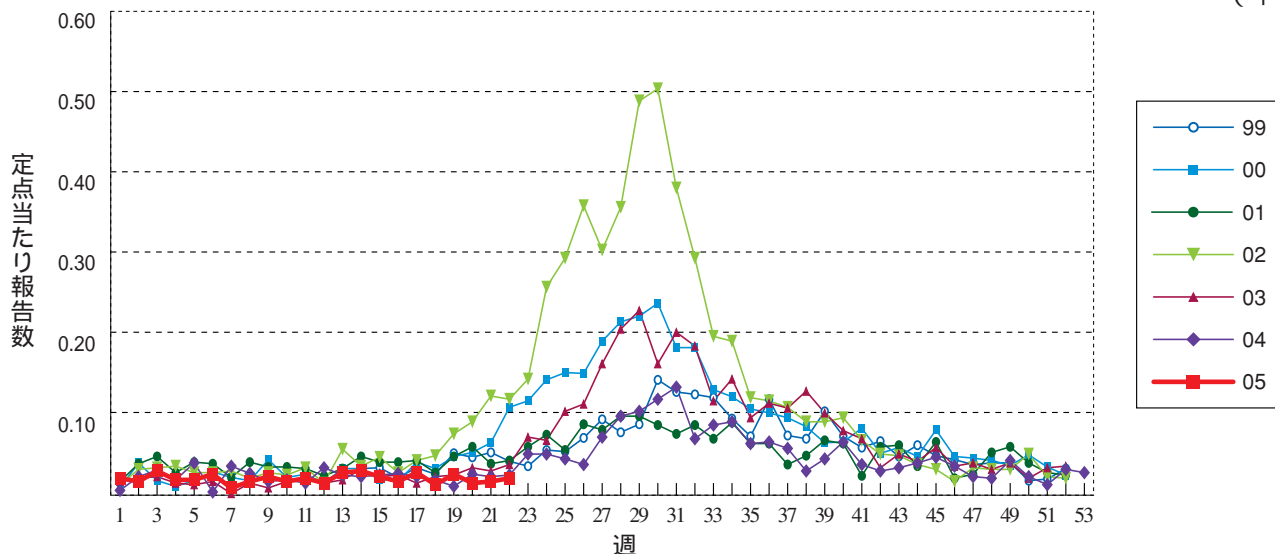
細菌性髄膜炎

(年)



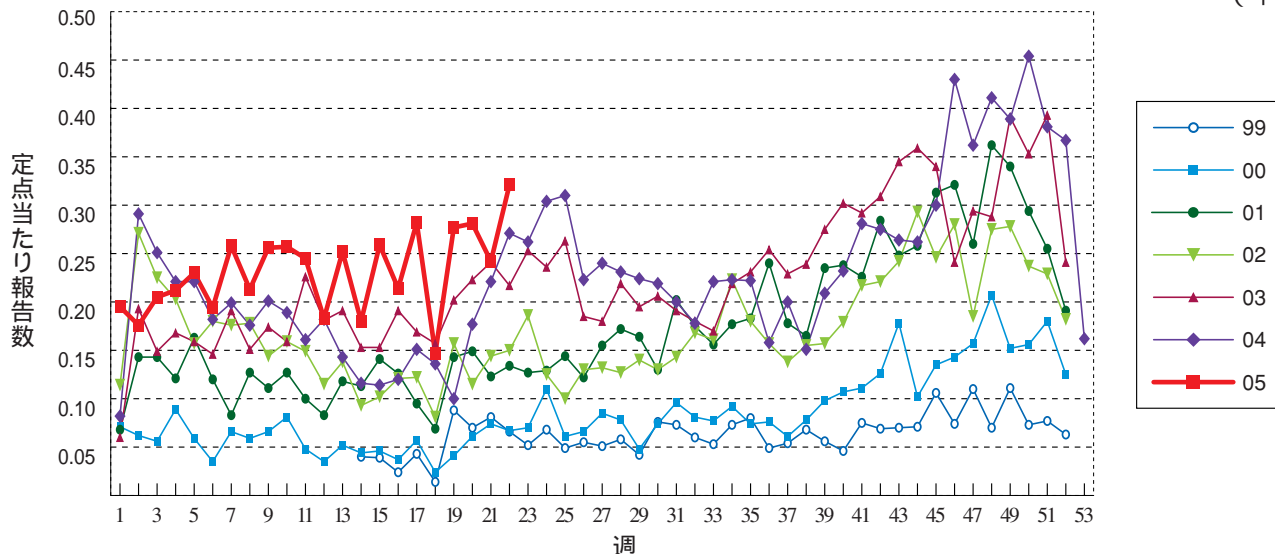
無菌性髄膜炎

(年)



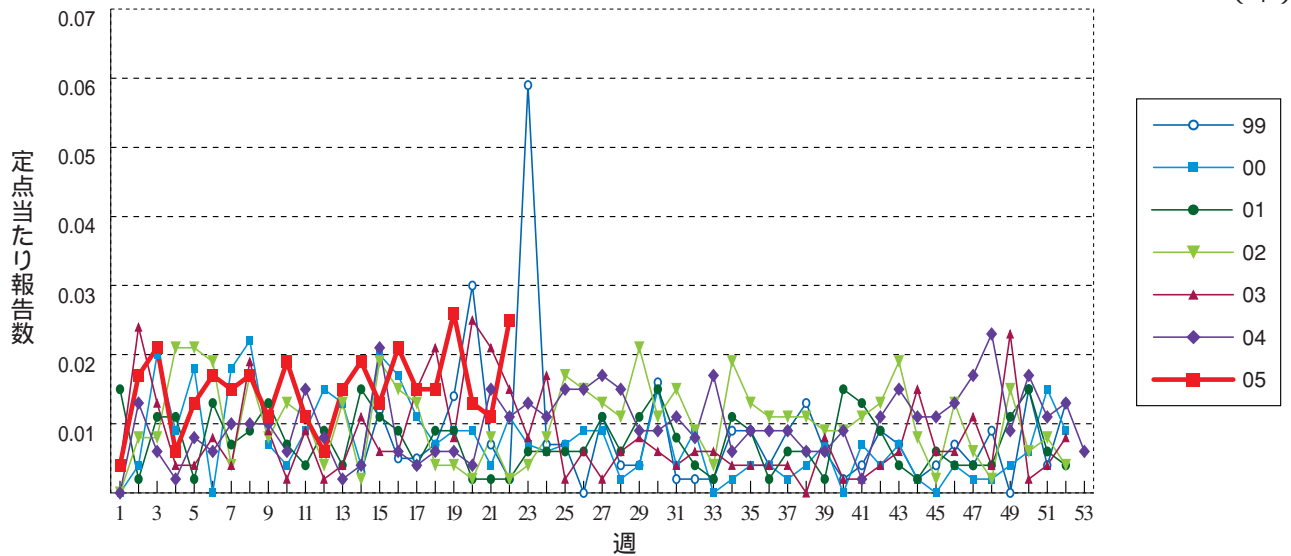
マイコプラズマ肺炎

(年)

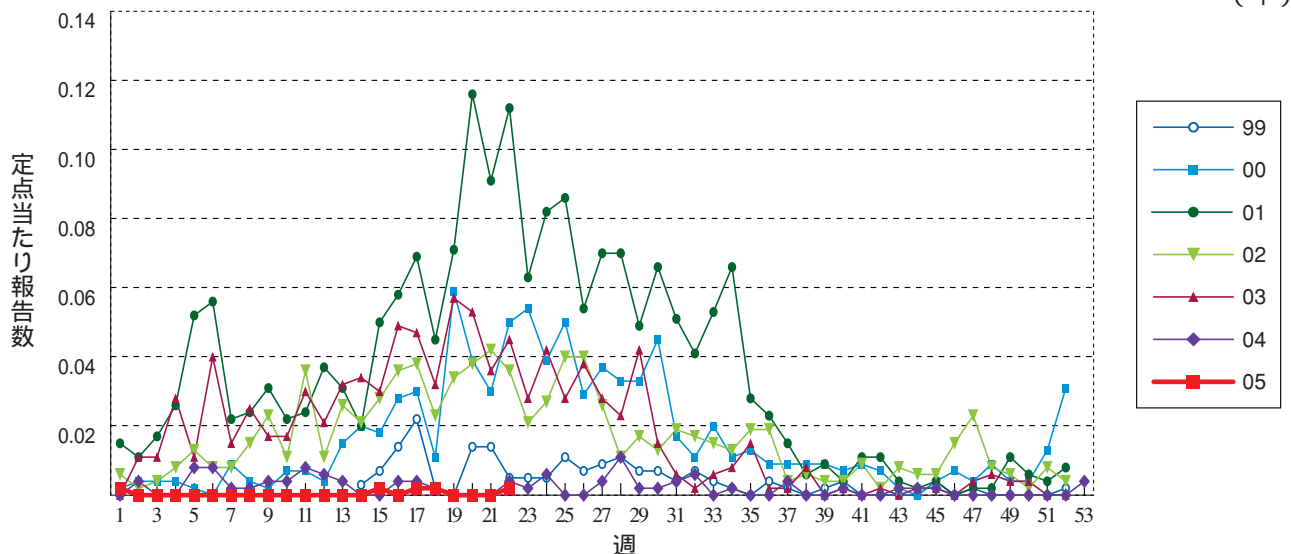




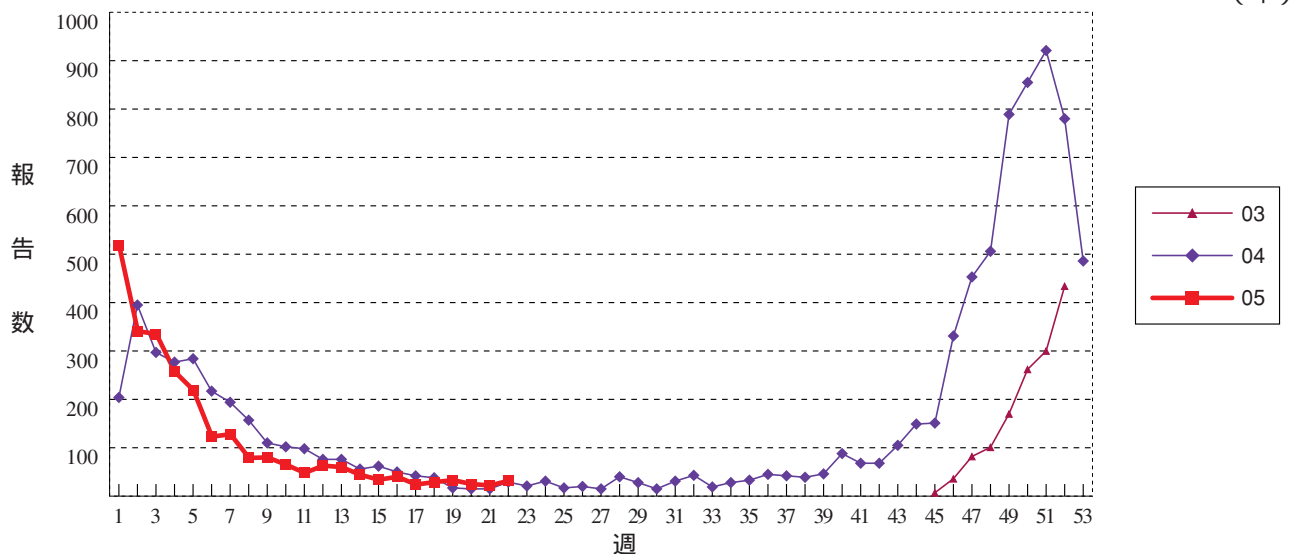
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



成人麻疹



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。







## 22週のデータ

注)表中の報告数は6月9日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成17年22週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23	5	234	1	23	1	6
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	9	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	9	-	3	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	37	-	4	1	3	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	50	-	3	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	34	-	3	-	1	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	16	1	1	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年22週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	62	460	7	280	-	9	-	-	-	24	-	-	1	122
北海道	-	-	-	-	2	9	-	6	-	9	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	40	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	1	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	13	18	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	3	10	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	4	21	1	72	-	-	-	-	-	2	-	-	-	22
神奈川県	-	-	-	-	2	13	-	20	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
新潟県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	1	4	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	5	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	6	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	9	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	2	29	-	17	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4
三重県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	5	16	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	4	34	1	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
兵庫県	-	-	-	-	3	17	1	16	-	-	-	-	-	7	-	-	-	11
奈良県	-	-	-	-	3	6	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	12	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	1	21	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
広島県	-	-	-	-	2	9	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5
山口県	-	-	-	-	2	7	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	2	34	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
佐賀県	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	3	7	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	18	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
鹿児島県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年22週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスボルジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	3	-	-	-	5	2	54	-	28	14	426	-	-	1	23	-	-
北海道	-	-	-	-	-	3	-	4	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	9	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	2	25	-	-	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	8	-	2	4	132	-	-	-	4	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	4	-	2	-	18	-	-	-	5	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	18	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	28	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	2	59	-	-	1	3	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	1	11	-	-	-	3	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年22週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	4	-	-	-	-	8	69	1	13	1	5	-	-	5	209	1	32
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	2	10	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	3	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	1	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2
東京都	-	1	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	35	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	10	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	29	-	1
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	9	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	1	-	-	-	7	-	4
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年22週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	2	27	-	-	3	58
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
東京都	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	6
神奈川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年22週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	22	-	-	1	95	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	4	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	3	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年22週

	野 兎 病		リッサウイルス 感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	2	1	107	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」「ボツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。



注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年22週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1178	0.25	1404	0.46	5908	1.94	17831	5.85	6557	2.15	1803	0.59	1372	0.45	2257	0.74	23	0.01
北海道	223	0.97	76	0.52	428	2.95	392	2.70	257	1.77	47	0.32	49	0.34	62	0.43	-	-
青森県	22	0.34	14	0.33	71	1.69	100	2.38	108	2.57	38	0.90	25	0.60	15	0.36	-	-
岩手県	41	0.66	6	0.16	29	0.78	153	4.14	82	2.22	16	0.43	8	0.22	8	0.22	-	-
宮城県	7	0.07	16	0.26	99	1.62	479	7.85	112	1.84	51	0.84	44	0.72	61	1.00	-	-
秋田県	45	0.82	29	0.83	40	1.14	182	5.20	72	2.06	5	0.14	21	0.60	24	0.69	-	-
山形県	30	0.63	16	0.53	102	3.40	199	6.63	60	2.00	6	0.20	4	0.13	26	0.87	-	-
福島県	23	0.29	26	0.54	63	1.31	411	8.56	135	2.81	37	0.77	38	0.79	45	0.94	-	-
茨城県	11	0.09	21	0.28	186	2.51	255	3.45	133	1.80	21	0.28	23	0.31	31	0.42	-	-
栃木県	4	0.06	30	0.65	86	1.87	179	3.89	86	1.87	5	0.11	13	0.28	43	0.93	-	-
群馬県	1	0.01	14	0.23	110	1.77	391	6.31	164	2.65	30	0.48	5	0.08	48	0.77	-	-
埼玉県	11	0.04	75	0.46	414	2.54	1325	8.13	521	3.20	76	0.47	64	0.39	139	0.85	2	0.01
千葉県	13	0.06	35	0.27	351	2.66	681	5.16	312	2.36	38	0.29	69	0.52	89	0.67	-	-
東京都	10	0.06	50	0.35	241	1.70	773	5.44	196	1.38	48	0.34	64	0.45	81	0.57	-	-
神奈川県	3	0.01	83	0.40	455	2.21	1297	6.30	410	1.99	101	0.49	199	0.97	173	0.84	1	0.00
新潟県	1	0.01	63	1.05	174	2.90	602	10.03	158	2.63	9	0.15	10	0.17	54	0.90	-	-
富山県	-	-	18	0.62	60	2.07	216	7.45	100	3.45	25	0.86	18	0.62	16	0.55	-	-
石川県	2	0.04	41	1.41	93	3.21	172	5.93	78	2.69	5	0.17	6	0.21	19	0.66	-	-
福井県	8	0.25	18	0.82	46	2.09	263	11.95	88	4.00	9	0.41	11	0.50	9	0.41	-	-
山梨県	2	0.05	2	0.08	41	1.64	68	2.72	54	2.16	6	0.24	19	0.76	9	0.36	-	-
長野県	93	1.06	31	0.56	98	1.78	382	6.95	134	2.44	5	0.09	17	0.31	38	0.69	-	-
岐阜県	7	0.08	22	0.42	78	1.47	183	3.45	114	2.15	9	0.17	7	0.13	29	0.55	-	-
静岡県	-	-	58	0.67	136	1.58	537	6.24	260	3.02	43	0.50	34	0.40	78	0.91	-	-
愛知県	22	0.11	121	0.66	382	2.10	910	5.00	462	2.54	89	0.49	23	0.13	140	0.77	2	0.01
三重県	13	0.18	22	0.49	88	1.96	356	7.91	119	2.64	34	0.76	17	0.38	43	0.96	1	0.02
滋賀県	30	0.59	22	0.67	17	0.52	137	4.15	74	2.24	7	0.21	1	0.03	23	0.70	-	-
京都府	12	0.10	9	0.12	77	1.03	482	6.43	100	1.33	13	0.17	29	0.39	36	0.48	1	0.01
大阪府	24	0.08	68	0.34	378	1.91	1274	6.43	368	1.86	53	0.27	65	0.33	142	0.72	2	0.01
兵庫県	33	0.17	76	0.59	245	1.91	1163	9.09	306	2.39	29	0.23	52	0.41	82	0.64	-	-
奈良県	3	0.06	15	0.44	47	1.38	183	5.38	72	2.12	26	0.76	11	0.32	13	0.38	2	0.06
和歌山県	2	0.04	5	0.16	31	1.00	233	7.52	76	2.45	8	0.26	18	0.58	30	0.97	1	0.03
鳥取県	64	2.21	3	0.16	55	2.89	157	8.26	30	1.58	32	1.68	4	0.21	22	1.16	-	-
島根県	36	0.97	19	0.83	19	0.83	153	6.65	57	2.48	17	0.74	7	0.30	18	0.78	-	-
岡山県	43	0.51	7	0.13	70	1.30	252	4.67	61	1.13	4	0.07	9	0.17	41	0.76	-	-
広島県	82	0.68	31	0.41	48	0.64	256	3.41	92	1.23	99	1.32	10	0.13	31	0.41	-	-
山口県	18	0.26	29	0.59	157	3.20	309	6.31	78	1.59	31	0.63	25	0.51	48	0.98	-	-
徳島県	3	0.08	12	0.52	43	1.87	110	4.78	53	2.30	29	1.26	4	0.17	16	0.70	-	-
香川県	4	0.08	12	0.38	41	1.28	152	4.75	35	1.09	13	0.41	14	0.44	26	0.81	1	0.03
愛媛県	20	0.33	12	0.32	65	1.76	240	6.49	67	1.81	25	0.68	6	0.16	54	1.46	-	-
高知県	1	0.02	14	0.45	53	1.71	114	3.68	48	1.55	11	0.35	5	0.16	16	0.52	-	-
福岡県	57	0.29	104	0.87	271	2.26	712	5.93	281	2.34	87	0.73	168	1.40	132	1.10	3	0.03
佐賀県	12	0.31	11	0.48	34	1.48	82	3.57	49	2.13	17	0.74	14	0.61	32	1.39	-	-
長崎県	1	0.01	15	0.34	39	0.89	185	4.20	90	2.05	26	0.59	33	0.75	34	0.77	4	0.09
熊本県	5	0.06	21	0.44	82	1.71	230	4.79	78	1.63	63	1.31	25	0.52	38	0.79	-	-
大分県	1	0.02	13	0.36	84	2.33	282	7.83	108	3.00	32	0.89	13	0.36	41	1.14	-	-
宮崎県	6	0.10	14	0.38	117	3.16	300	8.11	83	2.24	11	0.30	15	0.41	56	1.51	-	-
鹿児島県	1	0.01	5	0.09	56	1.00	303	5.41	87	1.55	41	0.73	54	0.96	30	0.54	1	0.02
沖縄県	128	2.21	-	-	8	0.24	16	0.47	49	1.44	376	11.06	2	0.06	16	0.47	2	0.06

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年22週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	25	0.01	2599	0.85	18	0.01	4119	1.35	21	0.03	580	0.90	1	0.00	10	0.02	151	0.32
北海道	-	-	36	0.25	-	-	174	1.20	-	-	27	0.93	-	-	-	-	1	0.04
青森県	1	0.02	8	0.19	-	-	20	0.48	-	-	10	0.91	-	-	-	-	2	0.33
岩手県	-	-	11	0.30	-	-	25	0.68	1	0.08	7	0.58	-	-	1	0.05	15	0.75
宮城県	-	-	28	0.46	-	-	67	1.10	-	-	6	0.50	-	-	-	-	7	0.58
秋田県	1	0.03	32	0.91	1	0.03	10	0.29	3	0.50	4	0.67	-	-	-	-	2	0.25
山形県	-	-	61	2.03	-	-	63	2.10	-	-	7	0.88	-	-	1	0.10	7	0.70
福島県	1	0.02	32	0.67	-	-	64	1.33	-	-	22	1.83	-	-	-	-	4	0.57
茨城県	-	-	15	0.20	-	-	141	1.91	-	-	23	1.44	-	-	-	-	2	0.18
栃木県	1	0.02	38	0.83	1	0.02	35	0.76	1	0.08	18	1.50	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	151	2.44	-	-	52	0.84	-	-	30	2.14	-	-	-	-	6	0.60
埼玉県	2	0.01	113	0.69	2	0.01	264	1.62	1	0.03	50	1.25	-	-	-	-	10	1.11
千葉県	2	0.02	73	0.55	1	0.01	220	1.67	-	-	40	1.18	-	-	-	-	1	0.11
東京都	1	0.01	101	0.71	-	-	193	1.36	-	-	15	1.07	-	-	-	-	-	-
神奈川県	1	0.00	94	0.46	2	0.01	301	1.46	5	0.12	52	1.24	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	19	0.32	-	-	65	1.08	-	-	7	0.78	-	-	-	-	6	0.46
富山県	-	-	159	5.48	-	-	65	2.24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	6	0.21	-	-	124	4.28	-	-	7	1.00	-	-	-	-	13	2.60
福井県	-	-	8	0.36	-	-	82	3.73	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-
山梨県	-	-	4	0.16	-	-	13	0.52	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.20
長野県	-	-	33	0.60	-	-	62	1.13	-	-	10	0.91	-	-	1	0.09	4	0.36
岐阜県	2	0.04	115	2.17	1	0.02	58	1.09	-	-	4	0.33	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	80	0.93	1	0.01	130	1.51	-	-	14	0.70	-	-	-	-	12	1.20
愛知県	1	0.01	263	1.45	2	0.01	249	1.37	2	0.06	32	0.91	-	-	-	-	7	0.54
三重県	-	-	142	3.16	-	-	72	1.60	2	0.17	4	0.33	-	-	-	-	1	0.11
滋賀県	-	-	9	0.27	1	0.03	31	0.94	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	28	0.37	3	0.04	70	0.93	-	-	7	0.39	-	-	-	-	-	-
大阪府	8	0.04	137	0.69	1	0.01	199	1.01	2	0.04	26	0.50	-	-	-	-	9	0.64
兵庫県	-	-	75	0.59	-	-	80	0.63	-	-	21	0.60	-	-	-	-	2	0.14
奈良県	1	0.03	33	0.97	2	0.06	55	1.62	-	-	1	0.11	-	-	1	0.17	-	-
和歌山県	-	-	31	1.00	-	-	39	1.26	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.36
鳥取県	-	-	-	-	-	-	7	0.37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	4	0.17	-	-	24	1.04	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	17	0.31	-	-	48	0.89	-	-	12	1.00	-	-	-	-	3	0.60
広島県	-	-	9	0.12	-	-	112	1.49	-	-	15	0.75	-	-	-	-	4	0.21
山口県	-	-	4	0.08	-	-	48	0.98	-	-	4	0.44	-	-	-	-	14	1.56
徳島県	-	-	15	0.65	-	-	14	0.61	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	11	0.34	-	-	67	2.09	2	0.67	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	100	2.70	-	-	68	1.84	-	-	24	3.00	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	40	1.29	-	-	14	0.45	-	-	4	1.33	-	-	-	-	2	0.29
福岡県	1	0.01	106	0.88	-	-	294	2.45	-	-	8	0.31	-	-	1	0.07	3	0.20
佐賀県	-	-	42	1.83	-	-	55	2.39	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	-
長崎県	-	-	50	1.14	-	-	58	1.32	2	0.25	12	1.50	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	127	2.65	-	-	107	2.23	-	-	11	1.22	-	-	2	0.13	2	0.13
大分県	-	-	67	1.86	-	-	16	0.44	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	37	1.00	-	-	57	1.54	-	-	20	5.00	-	-	-	-	1	0.14
鹿児島県	-	-	34	0.61	-	-	52	0.93	-	-	5	0.71	-	-	1	0.08	2	0.17
沖縄県	2	0.06	1	0.03	-	-	55	1.62	-	-	11	1.10	-	-	-	-	3	0.43

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成17年22週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症 報告数
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	12	0.03	1	0.00	32
北海道	-	-	-	-	4
青森県	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	1	0.05	...
宮城県	-	-	-	-	...
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-
福島県	5	0.71	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	...
栃木県	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	...
埼玉県	-	-	-	-	-
千葉県	2	0.22	-	-	-
東京都	1	0.04	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	...
富山県	-	-	-	-	-
石川県	1	0.20	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-
山梨県	2	0.20	-	-	-
長野県	-	-	-	-	6
岐阜県	-	-	-	-	...
静岡県	-	-	-	-	...
愛知県	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	3
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	2
兵庫県	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	...
和歌山県	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	...
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	4
高知県	1	0.14	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	...
佐賀県	-	-	-	-	...
長崎県	-	-	-	-	...
熊本県	-	-	-	-	...
大分県	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	...
鹿児島県	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	3

**定点把握疾患表注釈**

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県( ... )が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。  
\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年22週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	2	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

感染症週報 第7巻 第22号 平成17年6月17日発行  
発行：国立感染症研究所  
厚生労働省健康局結核感染症課  
厚生労働省大臣官房統計情報部  
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
T E L : 03-5285-1111  
F A X : 03-5285-1129  
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
<国立感染症研究所 感染症情報センター>  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
<厚生労働省>  
<http://www.forth.go.jp/>  
<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。